

令和3年度 当初予算 主要事業説明資料

特会4

(単位：千円)

事業名	介護保険特別会計		継続	予 算 額	財 源 内 訳								
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源				
総合計画 (章)	環境をととのえ健康のあふれる まち	(節)	高齢者福祉の推進	4,826,095	1,275,640	686,882		1,234,302	1,629,271				
目 的 目 標	適切なサービスの提供や社会参加の促進などにより、高齢者が住み慣れた地域で尊厳を持って豊かに暮らすことができる地域社会の形成			前年度当初予算額	特 定 財 源 の 内 訳								
				4,929,260	国	国庫負担金、国庫補助金		1,275,640					
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ■総務費：介護保険制度の運営に係る事務費 要介護認定や趣旨の普及に係る経費 ■保険給付費：各種介護（予防）サービス給付に係る経費 ■地域支援事業費：介護予防・日常生活支援総合事業の実施及び要介護状態になる前からの介護予防対策等に係る経費 <ul style="list-style-type: none"> ○介護予防・生活支援サービス事業費 <ul style="list-style-type: none"> ・通所介護相当サービス事業、すこやかシニア教室など、介護予防に係る経費 ○一般介護予防事業費 <ul style="list-style-type: none"> ・ステッププラス教室、認知症予防事業など、介護予防に係る経費 ○包括的支援事業・任意事業費 <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センター事業など、介護保険外で任意に行う事業に係る経費 ・在宅医療・介護連携や認知症施策の推進、生活支援サービス体制に係る経費 ■基金積立金：介護給付費準備基金への積立て 			背 景 ・ 経 緯	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化社会に適切に対応し、介護を社会全体で支えるための社会保険制度として、平成12年4月から介護保険制度が導入 ・介護や支援を必要とする利用者の急増、認知症やひとり暮らし高齢者の増加など、様々な環境や状況の変化に合わせた制度改正により、高齢期の生活を支える制度として定着 								
				期待される 効果	<ul style="list-style-type: none"> ・適切なサービスの提供や社会参加の促進などにより、住み慣れた地域で尊厳ある自立した生活を可能な限り継続できる体制の確立 								
				予算内訳	歳 入		歳 出		市民参加の 状況	<ul style="list-style-type: none"> ・原則的に満40歳以上の者が被保険者として加入している社会保険制度 			
					<ul style="list-style-type: none"> ■保険料 830,986 ■使用料及び手数料 51 ■国庫支出金 1,275,640 ■支払基金交付金 1,233,011 ■府支出金 686,882 ■財産収入 697 ■繰入金 798,182 (うち一般会計繰入金 778,405) ■繰越金 1 ■諸収入 645 		<ul style="list-style-type: none"> ■総務費 94,012 ■保険給付費 4,448,733 ■地域支援事業費 260,637 ■基金積立金 697 ■公債費 165 ■諸支出金 1,851 ■予備費 20,000 		他市の取組 状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全自治体において実施 			
				担当課・ 担当	高齢者支援課 保健推進課	介護保険担当 保健推進担当	TEL	42-4261 42-0111					